

### 現在の担当業務は

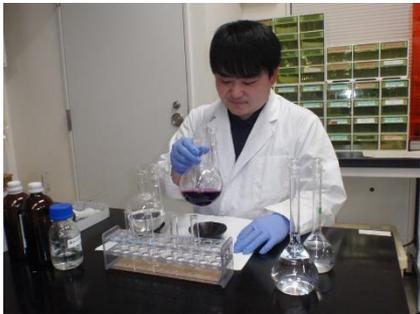
山形県の大気中の有害大気汚染物質について調査し、大気汚染状況の把握・評価を行ったり、大気環境に関する研究も行っています。大学で学んできたことを活かしながら、分析などの専門的な作業を通して、自身の成長を感じることができています。また、自身の業務が大気汚染状況の把握に役立ち、山形県のきれいな空気を守ることに繋がっていると感じる事ができ、非常にやりがいを感じています。

### 県職員を選んだ理由は

将来は大学で学んだ化学の知識を活かすことができる仕事に就きたいと考えていました。化学職は化学の知識を活かしながら、地元の豊かな自然環境を守る仕事であり、その点に魅力を感じて県職員を選びました。

### 県職員になって良かったこと、感じたギャップは

入庁前は出張はほとんどないと思っていましたが、現場に足を運んでサンプリングを行うことも多く、様々なことを経験できる仕事だと感じました。福利厚生や休暇制度もしっかりしており、在宅勤務や時差出勤など、状況に応じた様々な働き方を選択することができています。



サンプルの前処理

### 県職員に興味がある方へメッセージを

化学職は、所属先ごとに環境行政・分析業務・環境教育・上下水道などの業務があり、環境に関する幅広い業務に携わることができます。どの仕事も山形県の自然環境を守るために欠かせない仕事であり、様々な経験を通して自分自身が成長できるやりがいのある仕事です。ぜひ一緒に働きましょう！



化学職の若手職員の集まり



**横尾 龍海**  
環境科学研究センター  
(令和5年度採用)

### ある1日の流れ



**8:30**

業務開始（メール確認・返信など）

**9:00**

分析の準備

**9:30**

分析サンプルの前処理

**12:00**

お昼休憩

**13:00**

サンプルの分析

**15:00**

分析結果の解析、報告書の作成

**16:45**

メールの確認・返信など

**17:15**

業務終了